

感染症治療の抗生物質

合成時間を1/3に

と葉大製薬
関学大友製薬
住友

関西学院大学理工学部 広く使われる「カルバペネム」を縮小した。
の田辺陽教授と住友製薬「ネム化合物」という抗生物質を簡単に生産する基
の研究チームは、インフラ物質を簡単に生産する基製造では、多数の炭素原
ルエンザ菌や緑膿菌など 礎技術を開発した。合成子が結びついてできた立
による感染症の治療に幅 時間を三分の一程度に短 体構造「炭素骨格」を合

成するのに時間がかか
る。 いという。

従来法では三段階の合 段階にあるので、将来の
成反応が必要だったが、 高効率製造技術の候補の
チタン触媒を利用する新 一つとして今後、利用を
製法は一段階で済むの 検討する。

で、合成の手間や時間を 住友製薬は、カルバペ
大幅に減らせる。チタン ネム化合物の一種を主力
触媒は従来製法で使う塩 製品として販売している
基触媒と比べて価格も安 実績を持つ。